

会 告

第2回材料試験連合講演会講演募集要項

申込締切 7月10日

(日本学術会議材料試験研究連絡委員会, 金属表面技術協会, 高分子学会, 造船協会, 土木学会, 日本鋳物協会, 日本化学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本建築学会, 日本航空学会, 日本材料試験協会, 日本セメント技術協会, 日本鉄鋼協会, 日本非破壊検査協会, 日本木材学会, 熔接学会, 共催)

第2回講演会幹事学会

日本材料試験協会 (京都市左京区吉田本町京都大学工学研究所内 電 (7) 4111)  
日本非破壊検査協会 (東京都千代田区神田佐久間町1丁目11番地 佐久間ビル内 電 (25) 1636)  
熔接学会 (東京都千代田区神田佐久間町1丁目11番地 佐久間ビル内 電 (25) 1636)

日 時 昭和33年10月14日(火) 15日(水)

会 場 京都大学工学部共同講義室 (京都市左京区吉田本町)

講演申込 (a) 参加学会所属の会員は当該学会を通じて申込み, 参加学会会員以外の方は直接幹事学会に申込みのこと。

- (b) 講演内容は発表されたものでもさしつかえないが, 最近の研究に属するものが望ましい。
- (c) 講演時間は約20分(討論を含む)の予定。
- (d) 講演の採択などは幹事学会に一任せられたい。
- (e) 申込用紙は随意であるが, 次の事項を必ず記載すること。
  - (a) 講演題目, (b) 梗概約200字, (c) 講演部門名, (d) 講演ならびに連名者各々の氏名, 勤務先, 通信先, 学会員資格, 年齢(連名の場合は登壇者に○印をつけること)
  - (e) 講演題目, 氏名, 勤務先には英文を付記すること。
  - (f) 映画, スライド使用の有無と大きさ。

注: 第1部 金属材料 (Metallic Materials)  
第2部 非金属材料 (Non-Metallic Materials)  
第3部 その他 (Miscellaneous)

講演申込期日 7月10日(所属学会必着)

講演前刷 聴講者のテキストとし, あわせて講演時間の短縮, 掛図などの節約を図るため講演者全部の講演前刷を作ります。講演者は前刷原稿を必ず期日までに各所属学会へ(参加学会会員以外の方は申込んだ幹事学会へ)提出されたい。

(a) 講演前刷原稿提出期日: 8月20日 (b) 前刷原稿は規定の原稿用紙2枚以内(図表, 写真を含めて邦文にて約2600字)に明瞭に墨書して下さい。なるべく余白をさけるよう留意して下さい。

(c) 前刷原稿の書き方の詳細は幹事学会から講演申込者に送付いたします。(d) 講演前刷はオフセット印刷になりますから写真も入れられます。原稿用紙は講演申込者に所属学会から送ります。所定用紙以外の用紙に書いた原稿は受けません。

付 記 本講演会の欧文論文集

Proceedings of the Second Japan Congress on Testing Materials を刊行し, 第1回材料試験連合講演会欧文論文集と同様諸外国にも頒布する予定です。本論文集に掲載される論文は第2回材料試験連合講演会にて発表されるもので, 欧文にて未発表の論文に限ります。投稿御希望の方は, 講演採択通知とともに幹事学会より送られる規定原稿用紙に執筆し, 講演会当日までに幹事学会に提出するか講演会会場受付にて提出すること。(講演会当日以降の提出原稿は受理いたしません。また不備な欧文原稿は返却いたしますから, 欧文執筆には充分注意願います。)

## ジャパン・サイエンス・レビウ誌 (採鉱冶金工学編) 発行について

### The Japan Science Review. —Mining and Metallurgy—

(日本鉱業会, 溶接学会, 日本鑄物協会, 軽金属協会, 金属表面技術協会, 日本会属学会, 日本鉄鋼協会出版合同委員会発行)

わが国の採鉱および金属工学に関する研究論文の総括的目録並びに概要更にその分野における学術研究の動向についての展望を英文にて収録し広く内外に紹介することを目的とし、かねて文部省の斡旋援助の下に上記関係7学協会にて出版合同委員会を設け標記の英文誌を発行することになりましたが、既にその第1巻第1号は昨年2月、同第2号は同じく12月第2巻第1号は本年3月に発行し、文部省を経て諸外国の関係筋へ配布済みであります、なお余部がありますので、御希望の方には会員に限り下記頒価にてお頒ち致します。御希望の方は協会宛お申込下さい。

第1巻第1号 (B5判本文頁数 168) 頒価 300円  
(定価 400)

〃 第2号 (B5判本文頁数 190) 〃 350円  
(定価 450)

第2巻第1号 (B5判本文頁数 107) 〃 250円  
(定価 320円)

内容は各号とも次の通り

Part. I 研究論文題目: 採鉱および金属工学関係学協会誌, 大学研究報告, 研究所報, 会社技報等から論文を選定して, 一定の基準によつて題目を配列したものの。

Part. II 抄録欄: 上記論文の内, 学術界に紹介するに足る優秀なものを選定して英文抄録を作成し, U.D.C. 番号をつけて, その順に配列したものの。

Part. III 展望欄: 採鉱, 金属工学関係の年間の研究状況, または技術的動向についての展望。

索引

#### 収録期間

第1巻第1号 昭和30年10月~31年3月

第1巻第2号 昭和31年4月~31年12月

第2巻第1号 (本年3月発行) 昭和32年1月~6月

## 会誌英文版 (Tetsu-to-Hagané Abstracts) の発行について

昭和28年1月号会長の“年頭の辞”で御披露致しました通り会誌鉄と鋼の英文版はわが国鉄鋼技術の現状を海外に紹介し、併せて世界鉄鋼技術界との交流に資する目的で、昭和26年(1951年)分を第1号とし、爾來毎年1回発行することとなり、すでに昨年12月に、その第5号(1955年分)を発行しました。各号とも海外の関係筋から好評を受けていますので、今後も引き続き発行致しますが、1956年の分から上記のジャパン、サイエンス・レビウ誌採鉱・冶金工学編と一部重複することになりますので、同年から内容を改善し、面目を改めて発行する予定であります、第1号から第5号までの内容は

(I) その年におけるわが国鉄鋼技術の展望。(II) 掲載年における褒賞受領者の論文の全訳。(III) 各論文のアブストラクト。(IV) 春秋2回の講演大会講演題目。

(V) 維持会員各社の主要生産品乃至取扱品。(VI) 各社の主要生産設備乃至各研究所の主な研究設備を選んだ口絵から成つています。

第1号から第5号まで、なお余部がありますので、御希望の方には下記頒価でお頒ち致します。協会宛に申し込み下さい。

各号とも 200円 (B5判 80頁)

### “鉄鋼便覧”(上製) 特価提供

本会編“鉄鋼便覧”の皮製(上製)装幀本を、会員から本会あて直接お申込の方に限り、特別価格でお頒ちいたします。書店では取扱いません、部数に限りがありますので御希望の方はなるべく早く御申込下さい。

特価 1700円 (定価 2200円のところ)

(別に送料実費申し受けます)